文
ぶんぽう

しょうがく2ねんせい ・ こくご ・ k2-53

は・を・への 書き方

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

声に 出して 読もう



1

- 1 ㋐ は　2 ㋑ を　3 ㋑ へ　4 ㋑ わ　5 ㋐ お　6 ㋐ え　7 ㋑ は　8 ㋑ を　9 ㋑ へ　10 ㋐ は

見て あげる ところ

- ことばと ことばを つなぐ ところは「は・を・へ」と 書くよ。ことばの 中の 音は「わ・お・え」だよ。
- 4〜6は ことばの 中の 音なので「わ・お・え」。ことばと ことばを つなぐ 所だけ「は・を・へ」と 書きます。
- 10の「こんにちは」は、もとは「今日は」なので「は」と 書きます。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
ぶんぽう

しょうがく2ねんせい ・ こくご ・ k2-54

丸（。）と 点（、）

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



1

- 1 、・。 2 、・。 3 、・。 4 、・。 5 。・。 6 、・。 7 。・。

見て あげる ところ

- 5と 7は 文が 二つ あります。「～ました」「～です」の 後は、とちゅうでも 丸に なります。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
ぶんぽう

かぎ（「」）の つかい方

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



1

- 1 ㋑ おはよう　2 ㋑ いっしょに あそぼう　3 ㋑ 早く おきなさい

2

- 4 ㋒ 先生が、「おはよう。」と 言いました。 5 ㋒ 「いただきます。」と みんなで 言いました。 6 ㋒ 姉が、「ただいま。」と 言いました。

見て あげる ところ

- 「と 言いました」の すぐ 前に ある ことばが、話した ことばです。
- 話した ことばを 声に 出して 読んで から、その ことばを かぎで かこむと 分かりやすく なります。

書体: Klee One（SIL Open Font License）